

# 幼稚園だより

—11月号—

令和5年10月31日

墨田区立八広幼稚園

園長 金澤 里美



## 体験から感じること

園長 金澤 里美

「やっと涼しく、秋らしくなってきましたね」という会話を、今年はどれだけしたことでしょうか。気温が下がり戸外で過ごすのにちょうどよくなったと思うとまた日差しが強い日があり、もう11月を迎えるというのに半袖でたくさんの汗をかきながら活動する子供たちの姿が見られます。

さて、八広幼稚園では先週の金曜日にやきいも会、昨日はおにぎりパーティーを行いました。会食がとても楽しみで、みんなわくわくしながら当日を迎えたようです。やきいも会では、ぞう組さんが園の畑で育て、収穫したおいもを食べました。今年は畑の土の状態をよくしたこともあってか、例年よりも大きく、量もたくさん育ちました。前日にはおいもを丁寧に洗い、当日はぞう組、うさぎ組ともに、自分たちの食べるおいもをアルミホイルで包んで準備しました。

園庭には、やきいも会当日限定のかまどが登場し、子供たちは朝から興味津々です。火おこしをしてすぐの状態をみんなで見たあと、おき火になったら順番に自分たちでおいもをかまどに投げ入れます。最近ではたき火をする機会もほとんどないので、子供たちにとっては貴重な体験の機会です。おいもを入れ終わったあと、かまどが見える場所のベンチに座り、火が燃える様子をずっと見続ける子もいました。煙がのぼっていく様子を「わあ、お空まで続いていくね」と喜んで友達に知らせたり、煙たさを、「鼻の中が痛くて水が入ったときみただよ」と伝えたりと、それぞれ感じたことを表現する言葉がすてきだなと思いました。「おいしくなあれ！」とみんなで焼いたおいもはとてもおいしく、格別の味がしました。降園時に保護者の方にも一口だけおすそ分けでき、「久しぶりに食べました。とてもおいしかったです」という感想がたくさん聞かれました。

やきいも会、おにぎりパーティーでは、みんなと一緒に食べる楽しさ、自分たちで育てたものを食べるうれしさをたくさん味わった子供たちです。当日のことだけでなく、春の苗植えから生長の様子を見る過程で感じたことを、またご家庭でも話題にしていただけると嬉しいです。

### 【11月のねらい】

#### うさぎ組

- 学級の皆と一緒に活動することを楽しむ。
- 友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりする。

#### ぞう組

- 自分の考えを出したり、友達の考えを受け入れたりし、互いの良さを認め合う。
- 共通の目的に向けて取り組む中で、一緒に進める楽しさを感じたり、みんなでやりとげた満足感を味わったりする。